

令和2年度 麴町学園女子中学校 入試問題チャレンジ (11月1日)

国語基礎

指示があるまで開けないこと。

[注意事項]

1. 答えはすべて、解答らんを書くこと。

1、次の——線部のカタカナを漢字と送りがなに直しなさい。

先生のキビシイ指導を受ける。

2、次の——線部の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

冷蔵庫で三日間保存する。

3、次の——線部の漢字と同じ読み方をしない漢字を後のア～エから選び、記号で答えなさい。

情報が拡散する。

ア、閣 イ、覚 ウ、過 エ、確

4、次の——線部のカタカナを漢字に直すと、その画数は何画ですか。後のア～エから選び、記号で答えなさい。
転んでホネを折った。

ア、八画 イ、九画 ウ、十画 エ、十一画

5、次のア～エの語を国語辞典で引くと、一番先についてるのはどれですか。記号で答えなさい。

ア、社長 イ、市役所 ウ、弱点 エ、写真

6、「アクティブ」と同じ意味の言葉を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア、活発 イ、安全 ウ、不安 エ、容易

7、次のア～エの尊敬語のうち、一つだけ意味がちがうものがあります。それはどれですか。記号で答えなさい。

ア、いらつしやる イ、めし上がる ウ、おいでになる エ、おこしになる

8、次の文の主語・述語の組み合わせとして正しいものを後のア～エから選び、記号で答えなさい。

あまくてやさしいかおりがふんわりとした。

ア、主語…あまくて 述語…やさしい イ、主語…あまくて 述語…した
ウ、主語…ふんわりと 述語…した エ、主語…かおりが 述語…した

9、次の文の空らん（ ）に入るものとしてもつともふさわしいものを後のア～エから選び、記号で答えなさい。

天気予報では晴れだと言っていた（ ） ）、雨が降った。

ア、せいで イ、にもかかわらず ウ、だけあって エ、からといって

10、次の文章の空らん * に入る言葉を六字以上十字以内で考えて答えなさい。

家で宿題をしようとしたら、筆箱が無いことに気がついた。学校に置いてきたのだろうか。いや、学校から帰って来て、ランドセルから出した記憶はある。その後カバンに入れて、図書館に持って行った。そこで友達に会っていっしょに本を読んだ。その後、図書館で小学生用のクイズの紙をもらったので、クイズに答えた。全問正解でお菓子^{かし}をもらったからよく覚えている。たしかあの時、自分の鉛筆^{えんぴつ}を出して使ったはずだ。おそらく

筆箱は * と思う。

二〇二〇年度

麴町学園女子中学校

入試問題チャレンジ解答用紙

(十一月一日

Active English 入試体験)

国語基礎

| |
|----------|
| 受験 番号 |
| |
| 氏名 |
| |

| |
|---|
| ※ |
|---|

| |
|-----------|
| 1 キビシイ |
| 2 保存 |

| |
|---|
| 3 |
| 4 |
| 5 |
| 6 |
| 7 |
| 8 |
| 9 |

| |
|----|
| 10 |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| 6 |
| |
| |
| |
| |
| 10 |

入試問題チャレンジ【国語基礎】

〈解説〉

- 1、国語の教科書に出てくる漢字が書けるように練習しておきましょう。
- 2、読めない漢字が出てきたらそのたびに調べて読めるようにすることが勉強のこつです。
- 3、「拡散」は「かくさん」と読みます。ア、闊(かく)、イ、覚(かく)、ウ、過(か)、エ、確(かく)、で、答えはウとなります。
- 4、「骨」は十画の漢字です。漢字をていねいに書くことが画数の問題を解くこつです。
- 5、ア、社長(しゃちょう)、イ、市役所(しやくしょ)、ウ、弱点(じやくてん)、エ、写真(しゃしん)、と読みます。辞書は五十音に並んでいます。「しゃ」は「しゃ」として考えるとよいですね。
- 6、アクティブは「活発・活動的」という自分から進んで働きかけることをいいます。
- 7、「いらつしゃる・おいでになる・おこしになる」は「来る」、「めし上がる」は「食べる」という動作の敬語表現です。
- 8、文末に注意して述語をまず探しましょう。その述語に対して、「何が」と考えると主語が見つかります。
- 9、文の接続の問題です。上下の文章の関係に注意して、どのような接続語が入るか考えてみましょう。
- 10、

| |
|---|
| * |
|---|

の直前に、「たしかあの時、自分の鉛筆を出して使ったはずだ」とあるので、まずは、こここの「あの時」とはいいつ指しているのかを考えます。「あの時」とは「図書館でクイズを答えた」時です。このことから空らんにあてはまる言葉を、字数に注意してまとめてください。